



# 320 GC

## 油圧ショベル

# スペックシート

### エンジン

エンジン名称	Cat® C4.4
定格出力(ネット)(ISO 9249/SAE J1349)	90 kW
内径	105 mm
行程	127 mm
総行程容積	4.4 L

- 320 GCは、オフロード法2014年(Tier 4 Final)排出ガス基準に適合しています。
- 標高3,000 m(推奨)までエンジン出力低下なしで(エンジン出力低下を許容する場合には標高4,500 mまで)運転できます。
- 表示されている定格出力は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラ、およびオルタネータが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- 定格回転2,000rpm

### エンジン回転数

作業時	1,700 rpm
走行時	2,000 rpm

### 旋回

旋回速度	11.6 rpm
最大旋回トルク	74 kN·m

### 質量

運転質量	20,600 kg
------	-----------

- 標準足回り、リーチブーム、R2.9アーム、GD 0.8 m<sup>3</sup>バケット、600 mmトリプルグロウサシュー、3.7tカウンタウエイト。

### トラック

標準シュー	600 mm
オプションシュー	790 mm
シューの数(片側)	45
トラックローラの数(片側)	8
キャリアローラの数(片側)	2

### 走行

最大登坂能力	35 °/70 %
最高走行速度	5.9 km/h
最大けん引力	205 kN



オフロード法2014年  
基準適合

# 320 GC油圧ショベルの仕様

## 油圧システム

メインシステム – 最大流量(作業時)	442 L/min (221 L × 2ポンプ)
最大圧力 – 作業機	35,000 kPa
最大圧力 – 走行	34,300 kPa
最大圧力 – 旋回	26,800 kPa
ブームシリンダ – 内径	120 mm
ブームシリンダ – 行程	1,260 mm
アームシリンダ – 内径	135 mm
アームシリンダ – 行程	1,504 mm
バケットシリンダ – 内径	115 mm
バケットシリンダ – 行程	1,104 mm

## 交換時の容量

燃料タンク容量	345 L
冷却水	25 L
エンジンオイル	15 L
旋回ドライブ	5 L
ファイナルドライブ(片側)	5 L
作動油(全量)	234 L
作動油タンク	115 L
尿素水タンク	39 L

## 規格

キャブ/FOGS	ISO 10262: 1998
キャブ/ROPS	ISO 12117-2:2008

## 運転質量および接地圧

	600 mm トリプルグローサシュー		790 mm トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧
<b>3.7 tカウンタウエイト装着時の機体質量</b>				
リーチブーム + R2.9アーム + 0.8 m <sup>3</sup> GDバケット	20,600 kg	47.4 kPa	21,100 kg	36.9 kPa

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kgのオペレータが含まれます。

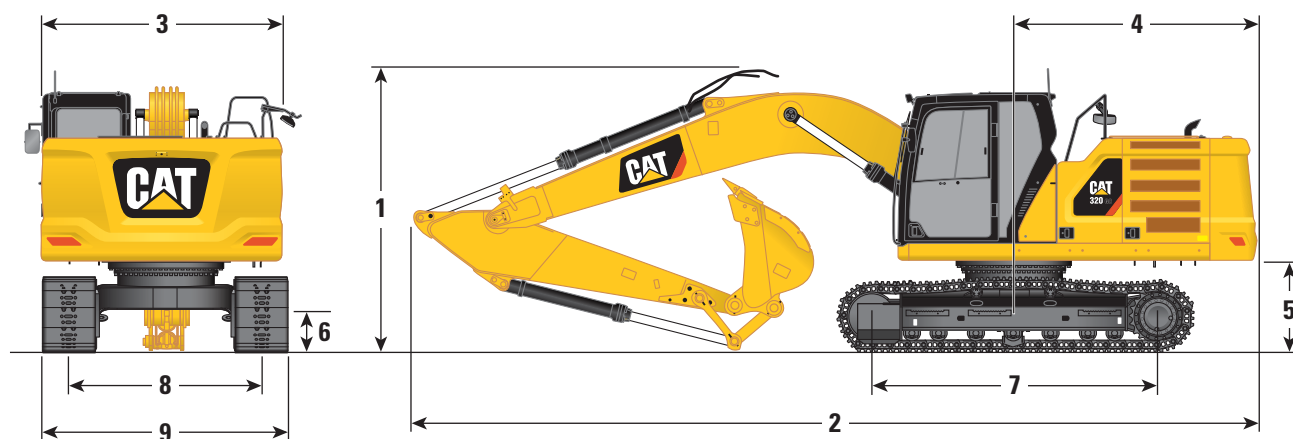
## 主要コンポーネント質量

	kg
機体質量(3.7 tカウンタウエイト、標準スイングフレーム、標準トラックローラと標準キャリアローラを装備した標準ベースフレーム、ブームシリンダを含む - 90 %の燃料と75 kgのオペレータを含まない)	14,000
トラックシュー:	
600 mm幅トリプルグローサシュー	2,580
790 mm幅トリプルグローサシュー(追加ステップ付・ISO2867準拠)	3,080
ブームシリンダ(2本)	340
燃料タンク90 %および75 kgのオペレータ	310
カウンタウエイト:	
3.7 tカウンタウエイト	3,700
スイングフレーム:	
標準スイングフレーム(C4.4用)	1,880
足回り(トラックシューなし):	
標準ベースフレーム(標準トラックローラ・標準キャリアローラ含む)	4,030
ブーム(ライン、ピン、アームシリンダを含む):	
リーチブーム(5.7 m)	1,690
アーム(ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):	
リーチアーム(R2.9B1)	980
バケット(リンケージなし):	
0.9 m <sup>3</sup> GD	690
0.8 m <sup>3</sup> GD	690
クイックカプラ:	
ピングラバQC	390

# 320 GC油圧ショベルの仕様

## 寸法

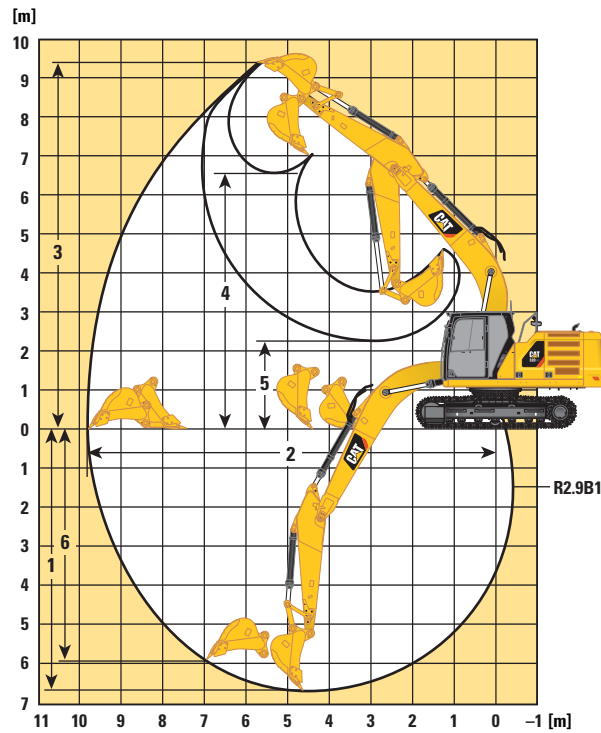
すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 5.7 m
アームオプション	リーチアーム R2.9B1
<b>1 車両の高さ:</b>	
キャブ最上部までの高さ	2,960 mm
FOGS最上部までの高さ	3,100 mm
ハンドレール部高さ	2,950 mm
ブーム高さ(ブーム/アーム/バケット装着時)	3,050 mm
ブーム高さ(ブーム/アーム装着時)	2,910 mm
ブーム高さ(ブームのみ装着時)	2,480 mm
<b>2 全長:</b>	
ブーム/アーム/バケット装着	9,520 mm
ブーム/アーム装着	9,500 mm
ブーム装着	8,450 mm
<b>3 上部フレーム幅</b>	2,780 mm
<b>4 後端旋回半径</b>	2,830 mm
<b>5 カウンタウエイト下端高さ</b>	1,050 mm
<b>6 最低地上高</b>	470 mm
<b>7 タンブラ中心距離</b>	3,270 mm
<b>8 履帯中心距離</b>	2,200 mm
<b>9 全幅(トラック全幅)</b>	
600 mmシュー	2,800 mm
790 mmシュー	3,170 mm
バケットタイプ	GD
バケット容量	0.8 m <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,490 mm

## 作業範囲

すべての寸法は概算であり、数値はバケットタイプにより異なります。



ブームオプション	リーチブーム 5.7 m
アームオプション	リーチアーム R2.9B1
1 最大掘削深さ	6,640 mm
2 最大床面掘削半径	9,780 mm
3 最大掘削高さ	9,440 mm
4 最大ダンプ高さ	6,570 mm
5 最小ダンプ高さ	2,250 mm
6 最大垂直掘削深さ	5,990 mm
バケット掘削力(ISO)	135 kN
アーム掘削力(ISO)	100 kN
バケットタイプ	GD
バケット容量	0.80 m <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,490 mm

# 320 GC油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および適合

	リンケージ	幅*	容量	質量	充填	320 GC
						3.7 mt カウンタウエイト
						リーチブーム R2.9
<b>ピンオン(クイックカブラなし)</b>						
ゼネラルデューティ-掘削 (GDX)	B	1,130	0.80	690	100	●
	B	1,240	0.90	720	100	●
	B	1,330	1.00	755	100	◎
ゼネラルデューティ-掘削 (GDX) - ESCO	B	1,100	0.80	720	100	●
	B	1,230	0.90	750	100	●
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量+バケット)					kg	2,565
<b>Catピングラバカブラ装着</b>						
ゼネラルデューティ-掘削 (GDX)	B	1,130	0.80	690	100	◎
	B	1,240	0.90	720	100	⊖
	B	1,330	1.00	755	100	○
ゼネラルデューティ-掘削 (GDX) - ESCO	B	1,100	0.80	720	100	◎
	B	1,230	0.90	750	100	⊖
カブラ装着時の最大荷重(積載質量+バケット)					kg	2,143

\*バケット幅は最大幅を示す。

上記の負荷は油圧ショベルの規格のEN474に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを巻き込んだ状態で、油圧リフト容量の87%、または転倒容量の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

**マテリアルの最大密度:**

● 2,100 kg/m<sup>3</sup>

◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup>

⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup>

○ 1,200 kg/m<sup>3</sup>

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

## ワークツールガイド\*

ブームの種類		リーチ
アームサイズ		R2.9
油圧ブレーカ	B20(サイドマウント)	50 % C
	H115E S	
	H120E S	50 % C
	H130E S	^^ 50 % P
ピングラバカプラ	Cat PG	これらのワークツールは320 GCに利用可能です。 適切な組合せはCatディーラにお問い合わせください。

\*製品がご利用いただけない地域もあります。組合せは油圧ショベルの仕様により異なります。お客様の地域で利用可能な製品およびワークツールの適切な組合せについては、Catディーラにお問い合わせください。

適合

^^ カプラ装着の場合、前方作業のみ

50 % P ピンオンまたはカプラ装着で使用率50 %未満で使用可

50 % C カプラ装着の場合は使用率50 %で使用可

# 320 GCの標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>エンジン</b>			<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>		
Cat C4.4eシングルターボディーゼルエンジン	✓		600 mmトリプルグローサシュー	✓	
2種類のモード選択	✓		790 mmトリプルグローサシュー		✓
ワンタッチローアイドル(オートマチックエンジンスピードコントロール機能付き)	✓		5.7 mリーチブーム	✓	
オートアイドルングストップ機能	✓		2.9 mアーム	✓	
標高4,600 mまで運転可能(3,000 mを超えると出力低下あり)	✓		バケットリンケージ(B1ファミリ)	✓	
外気温52 °Cまで対応するクーリング性能	✓		<b>電気系統</b>		
-32 °Cまでの寒冷時始動機能	✓		車両コントローラモジュール(2個)	✓	
プレクリーナー一体型ダブルエレメントエアフィルタ	✓		メンテナンスフリーバッテリー(1,000 C C A [コールドクランキングアンペア] 2個)	✓	
電動燃料プライミングポンプ	✓		バッテリーディスクネクトスイッチ	✓	
電動冷却ファン(リバースファン機能付)	✓		残光機能付(時間調整可)LEDライト	✓	
<b>油圧システム</b>			LED車体ライト、リーチブームライト – 850 lm	✓	
ブーム/アーム再生回路	✓		LED車体ライト、リーチブーム用左右ブームライト、キャブライト – 850 lm		✓
E H (Electro-hydraulic)メインコントロールバルブ	✓		<b>CAT CONNECT (CATコネクト) テクノロジー</b>		
自動暖機運転システム	✓		Cat Product Link™(Catプロダクトリンク)	✓	
走行自動2速	✓		<b>サービスとメンテナンス</b>		
ブームおよびアームの自然降下防止弁	✓		定期サンプリング(S・O・S <sup>SM</sup> 、Scheduled Oil Sampling)用ポート	✓	
作動油リターンフィルタ	✓		フィルタ類集中レイアウト(ポンプ室)	✓	
スライダスイッチ付操作レバー	✓		第2エンジンオイルレベルゲージ(地上からアクセス可)	✓	
タンデムレイアウトの電子制御式メインポンプ	✓		車体右側中央部の機体上面アクセスシステム	✓	
ブレーカリターンフィルタ回路		✓	<b>安全とセキュリティ</b>		
高圧共用配管		✓	リアビューカメラと右サイドミラー	✓	
中圧配管		✓	エンジンニュートラルスタート機構	✓	
Catピンクラバ用クイックカプラ回路		✓	サービスプラットフォーム(滑り止めプレート、沈み込み式ボルト)	✓	
<b>足回りと構造</b>			エンジン非常停止スイッチ(キャブ内・地上からアクセス可)	✓	
ベースフレーム上の固縛用アイ(ISO 15818準拠)	✓		ラジエータスクリーン		✓
ボトムガード	✓		機体上面アクセス用ハンドル(ISO 2867準拠)	✓	
走行モータガード	✓		ホーン	✓	
グリース封入トラックリンク	✓		ポンプ室内収納スペース	✓	
3,700 kgカウンタウエイト	✓				
スイングフレーム(C4.4用)	✓				
スイングベアリング	✓				
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ付きのベースフレーム	✓				
走行モータ及びファイナルドライブ	✓				



## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- キャブフロントウィンド用ロアワイパ
- 油圧アタッチメント操作用ペダル (右ペダル・左ペダル)

### 安全とセキュリティ

- Bluetooth®レシーバ
- Bluetoothキーフオブ

### ガード

- スイベルガード
- FOGS (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントハーフガード (メッシュタイプ)

## 320 GCキャブ装備品

### キャブ装備品

	コンフォートキャブ
ROPS、騒音低減パッケージ	●
高解像度8インチLCDタッチスクリーンモニタ	●
オートエアコンディショナ	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●
プッシュスタートボタンエンジン始動	●
コンソール高さ調整機能 (3段階・工具要)	●
メカニカルサスペンションシート	●
シートベルト (51 mm幅)	●
固定式左側レバーコンソール	●
Bluetooth搭載ラジオ (USBポート付き)	●
12 V電源ソケット	●
書類収納スペース	●
カップおよびボトルホルダ	●
開閉式2ピースフロントウィンド	●
ラジアルワイパ (ウォッシュャ付)	●
開閉式メタル製ハッチ	●
LEDタイプ車内灯	●
サンスクリーン (ロール式・フロントウィンド用)	●
サンスクリーン (ロール式・リアウィンド用)	○
回転灯装着用コネクタ	●
フロアマット (水洗い可)	●

● 標準

○ オプション

Cat製品、ディーラサービス、業種別ソリューションの詳細については、[www.cat.com](http://www.cat.com)をご覧ください。

© 2018 Caterpillar  
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、「Caterpillar Yellow」および「Power Edge」のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2159-02 (01-2018)  
置き換えAJXQ2159-01  
ビルド番号: 07A  
(Japan)

